

科目名	ファッションデザイン	学年	3年	使用教材	【教科書】ファッションデザイン 文部科学省
		テクニカルコース必			【副教材】
		単位数	3単位		

学習目標

ファッションデザインの基礎、発想と表現法などに関する知識と技術を習得させ、ファッションを創造的にデザインする能力と態度を育てる。

学習方法

- 実践的・体験的な学習活動を通して、ファッションデザインに関する分野を科学的・総合的にとらえていくことに努める。
- 実際の生活に生かせるよう、学んだことを自分自身の問題ととらえ、ファッションデザインの知識・技術をよりよくするための工夫を考え、実践する。
- 授業で活用するワークシートを上手に活用し、学習が確実に自分のものとなるよう、より深い理解をめざして取り組む。

学習評価

○次の4つ観点に基づき、学習内容のまとめりごとに評価を行い、学年末に5段階の評定に総括します。

①関心・意欲・態度	ファッションデザインに関心を持ち、基礎的技術の改善・向上を目指して意欲的に取り組むとともに、自主的創造的、実践的な態度を身に付けている。
②思考・判断	テーマに沿ったファッションデザインを自ら考え、基礎的、基本的な知識と技術のもとに適切に判断し、創意工夫してデザインする能力を身に付けている。
③技能・表現	ファッションデザインに関する基礎的・基本的な技術を身に付け、表現することができる。
④知識・理解	ファッションデザインに関する基礎的・基本的な知識を身に付け、テーマや目的にあったファッションデザインを理解している。

○学習の過程で自己評価を実施しますので、自らの学習状況をチェックし、目標達成に努めましょう。

学期	学習内容	学習のねらい	学習活動【評価方法】
1 学期	<p>○オリエンテーション</p> <p>○商品企画販売実習に向けての取組 ・実行委員会の発足 ・ブランド名、ロゴの決定</p> <p>○マーケティング講座</p> <p>○商品企画 ・市場調査、情報分析 ・ターゲットの選定、コンセプト決定 ・商品名、デザイン決定</p> <p>○商品試作 ・商品企画中間発表 ・原価計算、価格設定</p>	<p>○商品企画の過程や商品を生産するために必要な条件について理解させる。</p> <p>○商品企画及び販売の基礎・基本が習得できるようにする。</p> <p>○ファッション産業について自ら学び、商品企画に主体的かつ協働的に取り組むことができるようにする。</p>	<p>○商品企画、生産、流通、販売の過程とそれに関わる職種と役割について考える。</p> <p>○ファッション産業の仕組みや商品企画について理解し、商品企画のための情報を収集・整理する。</p> <p>【学習状況観察】 【提出物】 【自己評価】 【発表資料】</p>
2 学期	<p>○商品製作</p> <p>○セールスプロモーション講座</p> <p>○販売・接客講座</p> <p>○店頭での販売</p> <p>○成果発表会</p>	<p>○商品の販売企画、商品構成、販売活動、商品管理などの実習を通してファッション産業について理解させる。</p> <p>○成果発表を行うことで、効果的に表現する言語能力の育成を図る。</p>	<p>○消費者の購買意欲を高める販売の効果的な方法を考える。</p> <p>【学習状況観察】 【提出物】 【商品】 【自己評価】 【発表資料】</p>
3 学期	<p>卒業作品発表会に向けての取り組み</p> <p>○ファッションショーの企画・立案 ・構成表の作成 ・音響、照明の検討 ・フィッター、進行係の決定</p>	<p>○ファッションショーへの取り組みを通して、ファッションに関する内容を多方面から具体的に学び、課題解決を図ることができるようにする。</p>	<p>○ファッションショーを通して、課題解決に必要な基礎的・基本的な知識と技術を作品製作することから習得する。</p> <p>【学習状況観察】 【自己評価】 【作品】</p>